

奇跡の軌跡

平成27年5月1日

発行者
厚木市 Jr リーダーズクラブ
広報部会
協力
青少年指導員広報部会
青少年課

YOKOTE

よこて青少年自然文化体験研修は、私にとって大きく成長する、本当に良いチャンスとなりました。

私はジュニアリーダーの活動で厚木市以外に行ったことがなかったことから、全てが初めてで、本当に自分なんかに参加してよいのかと思いました。

不安な気持ちのまま事前研修を迎え、そこで初めて3日間を一緒に過ごす研修生たちと出会いました。最初は、みんな初対面で恥ずかしいということもあり、ぎこちない雰囲気でしたが、KYTという班活動により、一気に班のメンバー同士の距離が縮まりました。

研修中に一番、手を焼いたのは小学生の研修生たちでしたが、同時に、一番笑い合い、良い思い出となったのも彼らでした。

本研修の3日間は、とても大変でしたが、彼らを支え、また、支えられて、お互い

が大きく成長できた場となりました。
私の班は、残念ながら事後研修を班員が全員集まって受けることはできませんでしたが、みんなの距離は変わることなく、来られなかった子どもの話をするこ

とで、仲間意識を感じることができてとても嬉しかったです。
今回参加した子どもたちは、みんな小学校が異なり初めて出会った子ども同士でしたが、中学・高校と、同じ学校になる可能性もあり、近い将来再会する場面もありそうなので、横手研修つながりで再びみんなの距離が縮まったらと考えるとなんだか嬉しい気分になりました。

横手研修会1日目の大きなイベントは、何といっても東京駅での新幹線乗車です。東京駅は連休初日ということでも人が多くて混雑していました。私は行きの東京駅では2回も迷子になってしまい、初日から精神的にダメージを受けました。大反省です。この時の反省は、帰りの東京駅で活かされました。

秋田県大曲駅に到着してみると神奈川県との違いはあまり感じられず、秋田に来たんだという実感は得られませんでした。その後、マンガ美術館、フルーツセンターを見学し、釣りキチ三平の里へ着きました。私たちは横手市の子どもたち、ジュニアリーダー、大人の方々に温かく迎えていただき、初日の夕食会では美味しい横手焼きそばをいただきました。

横手市の方々と交流して、初めて秋田に来たという実感が湧きました。肌の白さやきれいな空。そして、なまりがとても不思議でした。

一日一日の時間がとても短く感じられ、あっという間に最終日になってしまいました。短い時間でしたが、厚木市、横手市の子どもたち同士で本当に中身の濃い時間を過ごすことができました。年賀状を送り合う約束をしている子どももいて、とてもすばらしい3日間を過ごすことができました。

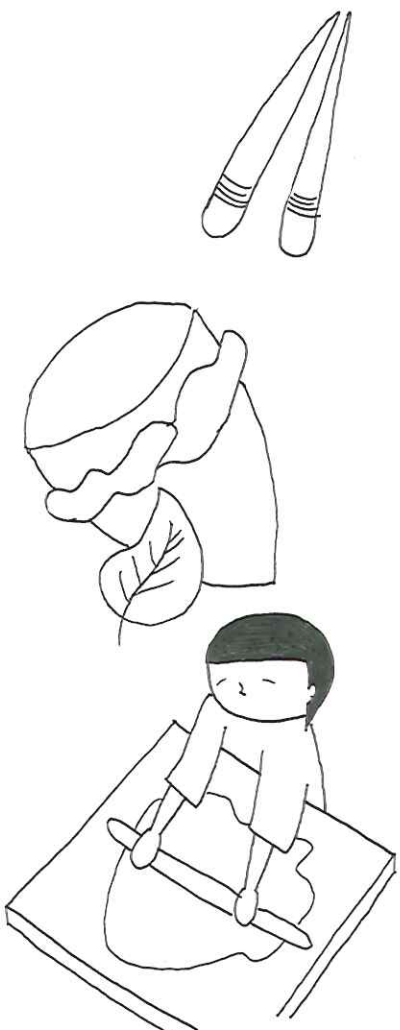
私も、小学生のときにこのような研修会に参加していたら、私にも遠い地に住む友達ができ、とても楽しい交友関係をつくれたのかなと思いました。

私は、横手市という遠い場所に子どもたちと研修会に行くことによってジュニアリーダーがどのような存在であるべきかを学ぶことができました。
私たちは、まず事前研修を受けて横手市の様子や研修内容を学びました。事前研修で私の担当だったB班はとても静かで、これから班でうまくやっていけるかと不安になりましたが、私が緊張を解こうと、少しずつみんなに話かけなるとか事前研修は終了しました。

そして、本研修1日目スタートしました。事前研修のあの静かさとは違って変って男の子は楽しそうに話していました。私は安心したのですが、横手市の子どもたちと仲良くなれるだろうかと不安もありました。しかし、子どもたちは最初のレクリエーションからとても楽しそうに横手市の子どもたちと打ち解けていたので嬉しい気持ちになりました。横手ジュニアリーダーがしていたゲームで、知らないものもあったので、厚木でも導入し、広めていきたいと思いました。子どもたちを静かにさせることと、ジュニアリーダーに注目を向けて欲しいという合図を横手ジュニアリーダーがやっていて良いアイデアだなと思うものがありました。一つのゲームで盛り上がりすぎて、次のゲームに進めないときに「大きい拍手、小さい拍手」というものを使っていて、みんなが拍手することによって静かにならなければいけないんだと分かるので、静かになりやすいと思いました。

本研修2日目は、そば打ち体験やおはし作り、焼き芋大会など様々なレクリエーションがあり、子どもたちも楽しそうに充実した一日になりました。そば打ち体験では全員で作るように努力していたのが印象的でした。みんなができたおそばを「おいしい。おいしい。」と言って食べていて私も幸せな気持ちになりました。ここで班の絆が深まったので横手と厚木の交流がしっかりとできたと思います。おはし作りでは、集中して木を削っていて、唯一静かになった瞬間でした(笑)。器用におはしを形成していて、さすが小学校高学年だなと思いました。

本研修3日目です。釣りキチ三平の里から出発する時に、厚木の子どもも、横手の子どもも、大きな声で別れの挨拶をしていて、子どもたちにも良い思い出ができたのだと分かり、嬉しく思いました。帰りのバスも相変わらず騒がしかったのですが、子どもたちと行きのバスの話をすることができ、楽しかったです。3日間で疲れもたまりましたが、子どもたちのことがより分かって、これからどう接していけばいいのか考えることができる、良い機会になりました。



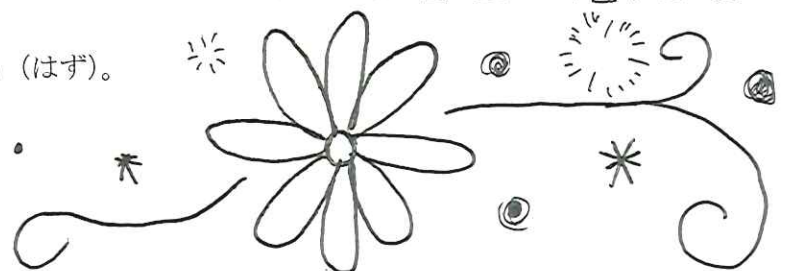
Jr. Lの豆知識!! part 1

カウンセラー⇒ジュニアリーダーを指導するジュニアリーダー。ジュニアの事ならなんでも知っている(はず)。

GM⇒ゲームマスターの略称。子ども会からの依頼や研修会でゲームを担当する役職。

YM⇒エールマスターの略称。ゲームを盛り上げるために掛け声などのアシストをする。

アイスブレイク⇒初対面の人同士の緊張を溶きほぐすための手段 例) 自己紹介、ゲームなど



なりわい節

なりわい節



こんにちは、睦合中学校区
中学1年生のジュニアリーダ
ーのおやかたです。

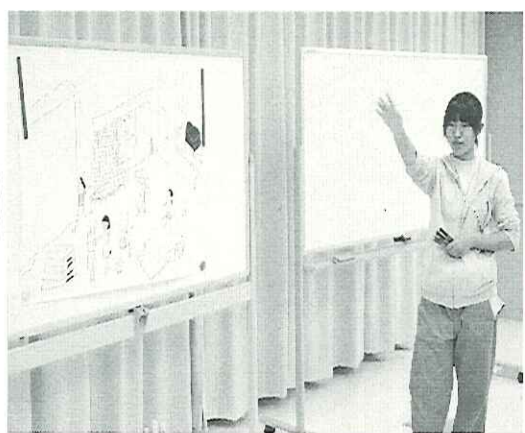
今回は、2月26日に行われ
た、なりわい節出演依頼につ
いてお伝えします。

この活動は厚木市文化会館
大ホールで披露しました。大
ホールだったので客席には約
400人の人たちがいて、とても
緊張しました。

だけど、オバマ先輩がセリ
フを間違えてしまいました。
そのおかげで、ステージにい
る人たちの緊張が解けたと思
いました。

なりわい節も、みんなしっ
かりと踊っていて、楽しく踊
っていたので大成功だと思
いました。

私は今回の研修会で夏の反省を活かせるよう
にしました。
ジュニアリーダーとしてちゃんと見本にな
り、楽しむことのできる自分たちなりの研修会
をしました。
今回の研修会でも反省は少なくなかったです
が、夏よりも自分たちも研修生も楽しめてま
った研修会ができました。
今までレクダンをしていたところを新しく出
来たあゆコロナちゃん体操を取り入れました。
あゆコロナちゃん体操はカウンセラーもうまく覚え
られなくて、みんなにしっかりと教えることがで
きませんでした。またこのような機会があれば、
しっかりと教えられようになりたいと思いま
す。
もう一つ新しく「タイムカプセル」と称して
一年後の自分へのメッセージをみんなで書きま
した。みんなそれぞれの書きたいことを書いて
いて良かったです。
来年は中級研修会カウンセラーになるので今
回よりもっとしっかりプログラムを考えていき
たいです。



初級 研修

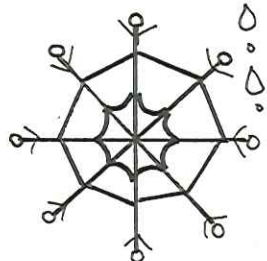
クリスマス研修

クリスマス研修会は、私たちがカウ
ンセラーという立場で指導に当たることが
初めての経験で、とても身が引き締まる
とともに、緊張した思いが研修準備当初
にはありました。しかし、クリスマス研
修会当日になると、会場をクリスマス一
色に飾り付けしたり、クリスマス定番の
歌を歌ったりすることで緊張は消えてい
き、楽しみながら、研修会ができました。
また、クリスマス研修会では出来な
いプレゼント交換などで研修生にも楽し
んでもらえて良かったと思いました。
私たちが初級研修会で学んだところや
改善点などを、今回の研修会に活かすこ
とができ、楽しいクリスマス研修になり
ました。



あつぎ国際大道芸

11月8日～9日、あつぎ国際大道芸が開催されました。本厚木駅を中心
として、大道芸人たちが十人十色のパフォーマンスをして回りました。中
には、国外から足を運び盛り上げて下さった方もいて、この2日間、厚木
は熱気と興奮でいっぱいになりました。大道芸の他に、壁も床もふかふか
なドームで遊べたり、露天の出店や国際大道芸限定のあゆコロナちゃんグッ
ズの販売もされたりしていました。
今回、ジュニアリーダーは、本部運営・アーティスト付きスタッフ・フ
ェイスペイントのボランティアをさせて頂いていただきました。
その中で、私は子どもたちの顔にイラストを描いていく、フェイスペイ
ントのお手伝いをしました。
今、大人気の「妖怪ウォッチ」のジバニャンやコマさん、昨冬から大流
行した映画、「アナと雪の女王」のアナ・エルサ・オラフ、ディズニ
ーのミッキーなど様々なキャラクターのリクエストをされました。中には自分
の描いた絵を持ってくる子もいました。
人の頬にペイントする事は中々無いので、とてもドキドキしましたが、
描き終わって鏡を見せた時、子どもたちは、まるで私が魔法をかけたかの
様にキラキラした顔をみせてくれたのです。
2日間とても寒い中でのボランティアでしたが、子どもたちの笑顔を見
て参加してよかったなあと思いました。
子どもたちの笑顔を間近で見ることのできるこのボランティアには、是
非、後輩ジュニアリーダーにも参加してほしいと思いました。



連絡先

厚木市こども未来部青少年課育成係

厚木市中町 1-1-3 厚木シティプラザ 6階

TEL 046-225-2580